

答えは一つではない

第70回

松屋電工 株式会社

代表取締役社長 赤井 直人氏

連載

私が大切にしている言葉



私が、創業者の故・宮本寛二からよく言われたお叱りの言葉です。宮本寛二は常に「答えは一つではない」の考えのもと、24時間365日、仕事のことを考えている人でした。ですから、お盆休みや正月休みが長いと、休み明けには少し体調を崩して顔色がすぐれない姿で出社することもありました。たぶん情報が入ってこないからでしょう。しばらくすると元通りになるのですが。私にも24時間365日、仕事のことを考えろ、と言っていました。これはできません。しかし、「答えは一つではない」は社長になって、壁にぶち当たり、いろいろ考えを巡らしていると少しずつ分かってきた次第です。

もう一つ、「簡単な方と難しい方があった時は、難しい方を取れ」と言っていました。これは簡単な方を取ると自分自身で考えず、何も身に付かない。しかし難しい方を取ると苦労するし、考えて何か身に付く。世の中を見渡せば、答えは一つではなく動いていますし、難しいことをやり遂げた人が勝者となっています。他に、宮本寛二と話していると、急に今と関係のないことを思い出して、独り言のようなことをしゃべり出すことがありました。何を言っているんだろう、とその時は思っていました。社長になって問題にぶち当たった時に、その独り言が浮かんで来て、ああ、この場面のことを言っていたのか、と思い出すこともあります。

私も次の世代に、何か言葉を残せればと思っています。



松屋電工株式会社

会社概要

- ◆本社所在地 〒643-0054 和歌山県有田郡広川町前田 217-1
- ◆主要製品 学校用机・イス製造、事務所用間仕切りの製造、店舗用家具、天井収納梯子等の製造
- ◆創業 1943年（昭和18年）
- ◆資本金 6,400万円
- ◆ホームページ <http://www.matsuya-d.com/>

この連載は、人それぞれが「大切にしている言葉」を、経営者のみならずさまざまな立場の方から、エピソードを交えてご紹介いただくものです。